

2020 年度 公益社団法人静岡県栄養士会定時総会 議案 (案)

2020 年 6 月 6 日

静岡市駿河区八幡一丁目 1 番 4 号

公益社団法人静岡県栄養士会

2020 年度定時総会は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ご参加、関係の方々の健康・安全面を考慮し、講演会、表彰、賛助会員による商品展示を中止し、郵送による書面で表決することといたしました。

議 案

- (1) 第 1 号議案 2019 年度事業報告承認の件
- (2) 第 2 号議案 2019 年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）
及び財産目録承認の件
- (3) 第 3 号議案 役員選任の件 2020～2021 年度 理事・監事
- (4) 第 4 号議案 公益社団法人 日本栄養士会 代議員承認の件
- (5) 報 告 事 項 2020 年度事業執行計画について
 - ① 2020 年度事業計画の件
 - ② 2020 年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの件

会員は、書面により議決権を行使（書面表決）してください。

議決権の行使期間：2020 年 6 月 5 日（金）まで

ご質問、ご要望があれば、議決権行使前に

別紙「質問票」を 5 月 15 日までに 栄養士会事務局までお送りください。

5 月中に個別に回答いたします。

会員各位

深緑の候、自然は春の訪れを告げておりますが、会員の皆様には新型コロナウイルスの感染拡大予防で、仕事や日常生活に気を抜けない日々が続いておりますことと思います。

2019年度の公益社団法人静岡県栄養士会事業におきましても、昨年12月に中国で発生した新型コロナウイルスの影響により、日本栄養士会諮問会議（全国会長会議）をはじめ、種々の会議・研修会・イベントを中止もしくは延期してきております。奇しくも現代はIT（Web）を使用しての会議やメールでの連絡が普及し、感染リスクを減じての会議等が出来る環境にあります。（公社）静岡県栄養士会におきましても、従来の当会事業の実施には至りませんが、2019年度事業報告並びに決算報告の監査も済み、2020年度事業案・予算案作成への準備を理事及び事務局員にて進めてまいりました。そして、会員各位に報告し承認をいただく準備が整いました。

2019年度当会事業に、正会員並びに賛助会員の皆様には多大なるご協力をいただきまして、感謝とともに、厚く御礼申し上げます。6月6日「あざれあ」にて定時総会を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が未だ収まらず、国も全国都道府県に向け緊急事態宣言を発令しました。

このような状況下、2020年度当会定時総会を会員の皆様が総会の会場に集結しないで実施する方法（書面表決）を理事会にて決定させていただきました。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今年度は役員改選の年度にあたります。過日会員の皆様に投票いただき、新役員23名が信任され、選挙管理委員会の奈良委員長より選挙結果報告がございました。

以上、第1号議案 2019年度事業報告承認の件、第2号議案 2019年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計画書及び財産目録承認の件、第3号議案 役員選任の件、第4号議案 公益社団法人日本栄養士会 代議員承認の件、につき、書面にてご確認のうえ、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご質問・ご要望につきましては、別紙用紙にてマニュアルに沿っていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルスへの感染予防対策を、皆様で協力し合い終息を早めるよう努めてください。ご本人ご家族皆様のご健勝を祈念いたします、ご自愛ください。

2020年 5月 吉日

公益社団法人 静岡県栄養士会
会 長 坪 井 厚

第1号議案

2019年度事業報告

1 公益事業

I 公1 科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を通して、県民の公衆衛生の向上に寄与する事業

（1）健康栄養知識普及事業

開催日	名 称	開催場所	担当栄養士	参加人数	啓発人数
4月19日	はままつ食de元気応援店事業	ピアゴ浜松泉町店	木下初代	150	40
6月1日	歯と口の健康大会	御殿場市民会館	小田恵子 稲葉子	1,293	400
6月9日	歯とからだの健康まつり	湖西市健康福祉センター	池田雅美	626	165
6月15日	第14回おやま健康フェスタ	小山町総合体育館	山内千代香 小田恵子	1,400	250
6月19日	伊豆市食育推進事業げんきプロジェクト	マックスバリュ修善寺店	宮地あけみ	300	100
7月6日	健康フェア	南部健康福祉センター	金嶋祐子	246	33
7月13日	健康まつり	長田生涯学習センター	成澤好美	120	35
7月21日	北部保健福祉センター健康まつり	北部健康福祉センター	金嶋祐子	1,025	51
7月27日	集団がん検診（龍山地域）	龍山森林文化会館	森口知世枝	58	58
9月15日	2019健康まつり	富士市フィランセ	村上裕子	7,839	196

開催日	名 称	開催場所	担当栄養士	参加人数	啓発人数
9月15日	2019健康まつり	富士市フィナンセ	曾根めぐみ 渡邊裕晴	7,839	300
9月15日	2019健康まつり	富士市フィナンセ	村松美栄子 長田みのり	7,839	176
9月18日	はままつde元気応援店	遠鉄ストア フードワン南浅田店	上田規江	75	31
10月15日	はままつde元気応援店	ザ・ビッグ浜松葵町店	木下初代	54	36
10月19日	みさくぼふれあい健康福祉まつり	水窪協働センター	坂口ひろみ 森口知世枝	213	129
10月20日	おおざとフェスティバル健康まつり	静岡市立大里保健福祉センター	石垣史子	400	29
10月20日	ふれあい広場	下田市民文化会館	大沼美紀子	70	70
10月26日	伊豆市社会福祉大会	修善寺生さいきプラザ	宮地あけみ 木内早苗	2,000	200
10月26日	薬科保健福祉センター健康まつり	薬科保健福祉センター	村松路子	944	39
10月27日	第5回フード！ スマイルフェスティバル食育フェア	藤枝市武道館	小野田美津子 木村郁代	5,000	5,000
11月9日	城東保健福祉センター健康まつり	城東保健福祉センター	金嶋祐子	1,691	44
11月10日	市民すこやかふれあいまつり	三島市民体育館	神尾房子 國武淑子	400	150
11月17日	健康福祉ふれあい広場	東伊豆保健福祉センター	鶴丸さやか 稲葉杏子	676	52
11月17日	健康フェスタ	伊東市健康福祉センター	西島一恵 朝日禄弓	700	73
11月17日	田沼意次生誕300年記念大祭	牧之原市立相良小学校グラウンド	小野田美津子 木村郁代	20,000	800
11月17日	東部保健福祉センター健康まつり	東部保健福祉センター	村松路子	1,461	57
11月23日	食育フェスタ2019	清水町役場	大場洋子	1,624	98
12月7日	スポーツ&健康フェスタinふじえだ2019	藤枝市武道館	小野田美津子 木村郁代	2,500	300
12月18日	はままつde元気応援店	遠鉄ストア フードワン南浅田店	原田智子	89	27
1月22日	はままつde元気応援店	遠鉄ストア フードワン泉店	木下初代	150	15
計		30	42	65,256	8,936

(2) 健康づくり啓発協力事業

開催日	会 場	内 容	担当栄養士	参加人数
7月12日	グランシップ	第1回 しずおか健康づくりサポーター&県民 連携・協働のつどい (中部会場) 「おいしく減塩」をテーマに、塩分濃度が同一のだし入り・だし無しの味噌汁の試飲(飲みくらべ)を実施。自宅の味噌汁の塩分濃度を振り返る機会を提供し、減塩への関心の向上をはかった 減塩啓発のパネル展示及びリーフレット・レシピ・だしの配布中食や外食での減塩のポイントを掲示	神戸千恵子 石垣範子	70
9月29日	沼津市民体育館	ぬまづ健康スポーツ祭 幼児小学生：食育エプロンを使った食品選択(食育エプロンとフェルトの食材マスコット使用)の話、食育クイズの実施。 幼児小学生保護者：離乳食相談、年代に応じた食事量と組み合わせについての説明、朝食の大切さ等の相談・アドバイス・展示 高齢者：栄養相談(減塩指導等) アスリートの食事の取り方(映像で流す) ジュニアスポーツ選手のための栄養ガイドブック・リーフレット等の配布	池谷広美 石川映子	150
10月13日 ※12日は 台風で中止	ツインメッセ静岡	しずおか元気応援フェア2019 個別栄養相談の実施(台風の影響で機材搬入ができず、内容を急遽変更) 栄養に関するポスターの展示とリーフレットやヘルシーダイアリー等の配布 子ども向けに食育クイズの実施 子ども保護者：朝食摂取の大切さや野菜摂取についての啓発	松尾芽絵子 森平敦子 神戸千恵子 久保田美保子 竹澤いずみ	350
1月29日	アクトシティ浜松	第2回 しずおか健康づくりサポーター&県民 連携・協働のつどい (西部会場) 「おいしく減塩」をテーマに、天然だしの試食(食べくらべ)を実施 塩分チェックシートで食生活を振り返り、減塩行動へつなげる 減塩啓発のパネル展示及びリーフレット・だしの配布 中食や外食での減塩のポイントを掲示	上田規江 竹澤いずみ	100

※2月22日・23日に開催が予定された「ふじのくに食と花の都の祭典」は、出展予定でしたが感染症予防のため、イベントが開催中止となりました。

(3) 在宅介護者食生活支援研修会

開催日	会 場	内 容	講 師	参加人数
1月25日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	「食べる楽しみ」を続けよう！ 高齢者の在宅での食事ってどうすればいいの？ 講話1 食べるための口腔内の維持 講話2 知っておいてほしい服薬と食欲 講話3 高齢者の食事のポイント3つ ～演習をしながら たんぱく質・柔らかい・簡単なお料理	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会 歯科衛生士 矢部 高子 氏 ウエルシア薬局株式会社 在宅推進部 薬剤師 星 晶博 氏 管理栄養士 田森 稔浩	23

(4) しずおか健幸惣菜レシピ募集等業務【静岡県健康増進課委託事業】

静岡県は平成29年度から地域、企業、家庭における健康づくりを推進する「しずおか”まると”健康経営プロジェクト」を展開している。この事業の一環として、働き盛り世代の食環境を支援することを目的に、企業の社員食堂や給食関係施設、スーパー等の惣菜において健康に配慮したメニューを広めることにより、それらを多く利用している働き盛り世代が望ましい食生活を実現できるよう環境整備を行うための事業。

①「しずおか健幸惣菜レシピ集」～イベント～ 検討会の開催

「しずおか健幸惣菜レシピ集」の選定基準の検討を行うと共に、「しずおか健幸惣菜レシピ集」～イベント～の普及方法等について検討を行った。

検討会開催日：第1回 9月12日
第2回 12月5日

検討委員：静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生命学科 教授 市川陽子 氏
常葉大学 健康プロデュース学部 健康栄養学科 非常勤講師 川上栄子 氏
惣菜製造関係者、事業所給食関係者、静岡県健康福祉部健康増進課課長等 8名

②「しずおか健幸惣菜レシピ集」～イベント～の募集・選定

募集要領を作成し、静岡県内の給食施設、弁当業者、スーパー等を対象に、募集を行った。

募集期間：5月15日～6月30日

応募レシピ数：27

選定レシピ数：23

③「しずおか健幸惣菜レシピ集」～イベント～ 原稿の作成

10月10日(木)調理実習：応募レシピの試作、料理写真撮り（応募者によるレシピの調理方法。食材の分量）

- ・レシピのコメント作成
- ・レシピの栄養価計算
- ・レシピの原稿作成

(5) 食品表示適正化・活用普及事業【静岡県衛生課委託事業】

食品表示法施行（平成27年4月）による加工食品の栄養成分表示義務化に伴い、一般県民及び食品加工業者を対象として制度の普及啓発を行った。

一般県民に向けては、普及啓発用リーフレットを10,000部作成した。

2019年度から原料原産地表示制度に関する講習会を加えて開催、県の依頼で、講師は消費者庁職員が担当した。

原料原産地表示講習会へ参加の食品 加工業者には講習会用テキストを配布した。

県内5ヵ所で講習会を開催した。

開催日	会 場	内 容	講師等	参加人数
7月22日	熱海総合庁舎	栄養成分表示作成講習会	【講師】 静岡県立大学食品栄養科学部 栄養生命学科 教授 市川陽子 氏 東海大学短期大学部 食物栄養学科 助教 遠藤泰子 氏 【助手及び受付事務】 理事 池谷広美 石垣範子 若林恭子	30
7月31日	富士総合庁舎	・食品表示制度について ・栄養成分表示の算出方法について ・栄養成分表示の表示方法について		47
8月5日	中遠総合庁舎			45
10月18日	藤枝市総合庁舎	原料原産地表示制度講習会 ・食品表示制度について ・原料原産地制度の概要、原料原産地の表示方法	【講師】消費者庁職員 大川佳子 氏 【受付】池谷広美 石垣範子	91
11月20日	静岡県健康総合センター		【講師】消費者庁職員 松原 晃 氏 【受付】若林恭子 池谷広美	62

(6) 富士宮市食文化推進プロジェクト事業【富士宮市フードバレー推進協議会委託事業】

実施時期	会 場	内 容	担当栄養士	参加店舗数
5～2月	イオン富士宮店 サクラコート	講話 (地産地消+健康な食事+栄養ワnder+食のクイズ) 30分間隔にて6回開催 参加者：326名 ①10時～10時30分 ②10時45分～11時15分 ③11時30分～12時 ④12時15分～12時45分 ⑤13時45分～14時15分 ⑥14時30分～15時 モニターにて、地場産品の紹介と栄養ワnderの紹介 栄養相談コーナーと野菜あてクイズコーナーを設置	竹川美江・芦澤裕子 望月綾子・中野英美 若林恭子・田山恵子 鷹島陽子・伊藤須美子 井上綾子・村上裕子 望月綾子・池谷広美	1 店舗
	市内飲食店	＜健康を考えるランチセミナー＞1回 「健康な食事」に関する講話と地産地消メニューの会食・さ くや長屋門ダイニング 参加者：43名	若林恭子・村上裕子・田山恵子	1店舗

(7) 飲食店等の栄養成分表示定着促進事業【(公財)静岡県生活衛生営業指導センター委託事業】

開催日	会 場	内 容	担当栄養士	参加店舗数
6～2月	静岡県内の飲食施設	店頭商品の栄養価計算 栄養成分表示の指導	稲葉杏子・渡邊恵美子 佐野ちえみ・石井浩子 原田陽子・若林恭子 森下洋子	東部 5 中部 2 西部 2

(8) 元気を見つめる外食活用推進事業【(公財)静岡県生活衛生営業指導センター委託事業】

開催日	会 場	内 容	担当栄養士	参加人数
10月3日	静岡県立吉原工業高等学校	高校生を対象とした講習会 ①健康な食事について考える ②主食・主菜・副菜をそろえた調理実習	石井浩子・小山ゆう・杉山智子	23
10月4日	静岡県立富岳館高等学校		若林恭子・村上裕子	14
10月28日	静岡県立松崎高校		佐野ちえみ・小林祐子	16
11月13日	静岡県立静岡高校		森平教子・河村美樹	11
11月28日	静岡県立横須賀高等学校①		名倉庶子・松井温子	24
11月29日	静岡県立横須賀高等学校②		名倉庶子・安田純世	24
9月17日	静岡県立磐田農業高校①		川上栄子・関明子・森平教子	21
9月18日	静岡県立磐田農業高校②		川上栄子・森平教子・安田純世	21
12月6日	静岡県立掛川西高等学校①		関明子・戸塚恵美子・松井温子	32
12月12日	静岡県立掛川西高等学校②		関明子・戸塚恵美子・原田陽子	32
5～2月	県立高等学校元気を 見つめる外食活用講 座	「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士のすすめる料理 を高校の講座に活用し、主食+主菜+副菜のバランスの普及 啓発活動を実施した。	配布会場10箇所	配付数 429冊
	県立高等学校講座 ・健康まつり等	新しい「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士がすす める料理の冊子を高校の講座に活用し、その他、一般消費者へ の普及にも努めた。(健康まつり等の会場)	配布会場57箇所	配付数 3,887冊

(9) 食べるから繋がる地域包括ケア推進業務【静岡県健康増進課委託事業】

開催日	会 場	内 容	担当栄養士	対象者(参加者)	参加人数
11月12日	(有)フリーウェイ	在宅高齢者の低栄養の予 防・改善の必要性、低栄 養の兆候の見つけ方等 低栄養予防に関する連携 ※資料として『『食べ る』からつながる食支援 ガイド』を活用する。	若林恭子	介護支援専門員、社会福祉士、 訪問介護員、訪問看護師等	30名
11月19日	下田総合庁舎 2階第3会議室		池谷広美 稲葉杏子	栄養士、介護支援専門員、 その他介護職員、看護師等	36名
12月4日	御殿場健康福祉セン ター		小田恵子	看護師、生活支援員、介護職 員、調理員、保育士等	50名
12月10日	介護老人保健施設 博寿園		池谷広美	理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士等	30名
12月11日	吉田町健康福祉セン ター はあとふる2階 研修室		寺田直哉	介護支援専門員・介護福祉士	47名
12月18日	御前崎市役所 研修センター		紅林真佐代	介護支援専門員	30名

開催日	会 場	内 容	担当栄養士	対象者(参加者)	参加人数
12月18日	磐田市iプラザ2階 ふれあい交流室	在宅高齢者の低栄養の予防・改善の必要性、低栄養の兆候の見つけ方等 低栄養予防に関する連携※資料として「『食べる』からつながる食支援ガイド」を活用する。	山瀬寿子	介護支援専門員	90名
1月24日	掛川市役所 大会議室		石神節子	医師・介護支援専門員・社会福祉士・介護福祉士・保健師・栄養士	140名
1月24日	袋井総合センター		石神節子	医師・保健師・管理栄養士・理学療法士・介護支援専門員・作業療法士・言語聴覚士・看護師・社会福祉士・薬剤師	110名
1月28日	いきいきプラザ多目的会議室		池谷広美	医師、歯科医師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士	68名
1月29日	ブラサヴェルデコンベンションホールB		池谷広美 若林恭子	看護師・介護支援専門員・医療ソーシャルワーカー・言語聴覚士・社会福祉士・相談員・管理栄養士	95名
2月20日	富士健康福祉センター		紅林真佐代 若林恭子	管理栄養士・介護支援専門員・看護師	73名
11月29日	ぬまづ健康福祉プラザ「サンウェルぬまづ」2階大会議室	「在宅高齢者の低栄養の予防・改善の必要性、低栄養の兆候の見つけ方等」 講師：「地域栄養ケアPEACH 厚木」代表 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 管理栄養士 江頭 文江氏	紅林真佐代	歯科医師・歯科衛生士・看護師 介護支援専門員・社会福祉士 言語聴覚士・理学療法士・ホームヘルパー	71名
2月1日	男女共同参画センター「あざれあ」2階大会議室	「健康長寿と地域高齢者の栄養の課題」在宅高齢者の食支援と栄養管理の実践 講師：医療法人財団 善常会 栄養管理部部長 管理栄養士 馬場 正美 氏	寺田直哉	歯科衛生士・看護師・介護支援専門員・社会福祉士・言語聴覚士 理学療法士・ホームヘルパー	58名

(10) 栄養ケア・ステーション推進事業

登録者数	管理栄養士 225名 ・ 栄養士 26名	計 251名
------	----------------------	--------

①静岡市静岡医師会との定例会議

第1回	開催日：7月9日	会場：静岡市静岡医師会館	出席者：静岡県栄養士会（坪井会長・久保田理事・森田久美子会員・事務局鈴木） 静岡医師会（福地副会長・鈴木理事・吹田理事・飯室理事・事務局鈴木） 内 容：管理栄養士の実態に関するアンケート報告（医師会） 合同研修会について（テーマ及び講師等）
第2回	開催日：1月14日	会場：静岡市静岡医師会館	出席者：静岡県栄養士会（坪井会長・新井副会長・久保田理事・森田久美子会員・事務局鈴木） 静岡医師会（袴田会長・福地副会長・鈴木理事・吹田理事・飯室理事・事務局鈴木） 内 容：合同研修会の報告と今後について 栄養食事指導、訪問栄養指導の現状と実施について
「静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会合同研修会」 開催日：10月15日 会場：静岡市静岡医師会館 参加者：医師会関係27名、栄養士会会員31名 計58名 内 容：演題「食物アレルギーの現状と栄養指導の実際」 講師 静岡県立こども病院 栄養管理室室長 鈴木恭子 氏 演題「フレイル予防の食事指導」 講師 静岡市立静岡病院 栄養管理科科长 久保田美保子 氏			

②受託事業

業務内容	受託件数	稼働日数	延べ人数	依頼元	内 容 ()内は対象者数
特定保健指導	12	212	212	㈱ホームナース	トヨタ販売連合健康保険組合 福山通運健康保険組合 面談・電話支援 (160人)
	18	94	94	パーソルワークスデザイン㈱	ホンダ健康保険組合 ㈱ショーワ浅羽工場・ ㈱ショーワ御殿場第一工場・ ㈱ショーワ御殿場第二工場・ ㈱ホンダロジスティクス静岡事業所 富士フイルム健康保険組合 富士フイルム静岡㈱富士宮サイト 富士フイルム静岡㈱吉田サイト 富士フイルムオプトマテリアルズ㈱吉田工場 面談 (345人)
	1	15	16	特種東海健康保険組合	島田工場 初回・中間面談・電話支援 (8人)
	5	8	9	船員保険健康管理センター	㈱ヤヨイサンフーズ清水工場 戸田港くるら戸田 内浦漁港 戸田漁業協同組合 静岡漁業協同組合 面談 (77人)
	1	2	2	㈱医療情報システム	合同酒精株式会社清水工場 面談 (9人)
	1	3	1	静岡県医師国民健康保険組合	診療所の職員 面談 (1人)
小計	38	334	334		
病態栄養 食事指導	1	1	1	富士市難病患者・家族連絡会	難病患者総合相談会での個別栄養相談 (2人)
	4	4	8	静岡県腎友会	市民健康せけ・東・中・西部料理講習会 (111人)
	2	2	2	ホトニクス・グループ健保	病態栄養食事指導 (個別) (6人)
小計	7	7	11		
在宅介護支援	19	19	19	浜松市高齢者福祉課	浜松市栄養改善普及啓発事業 (444人)
	2	4	4	㈱ホームナース	前期高齢者訪問相談事業 (2人)
	3	3	3	西部健康福祉センター	高齢者食支援ワーキングでの助言者 (67人)
	1	1	2	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	ホームヘルパー連絡協議会研修会 講師 (30人)
	3	11	21	静岡県長寿政策課	介護予防事業従事者研修会 講師 (300人)
	1	1	1	静岡市千代田地域包括支援センター	古庄ふれあいサロン 講演講師 (30人)
小計	29	39	50		
食育支援	34	33	33	静岡市	あそび・子育ておしゃべりサロン事業 (市内こども園：未就園児対象) (328人)
	35	34	34	一般社団法人フィア・ア・テイ協会	5 A DAY食育プログラム・食育体験学習 大型スーパーの食体験ツアー講師 (758人)
	4	4	8	静岡県牛乳普及協会	骨密度測定会後の栄養相談 (1,022人)
	2	2	2	大塚製薬㈱	講演「ウエルネスセミナー」 (130人)
	1	1	1	浜松市東部協働センター	地域づくり講座・親子ふれあい講座 講師 (30人)
小計	76	74	78		
食と健康支援	1	1	1	静岡県生活衛生営業指導センター	調理師養成施設の学生向け講演講師 (40人)
	1	6	6	ホトニクス・グループ健保	ホームページ掲載レシピ
	5	23	23	日本盲導犬協会富士ハーネス	施設利用訓練者の食事調理・提供 (11人)
	1	1	1	弥左衛門日の丸会	老人会にて「食と健康のお話」 講師 (35人)
	1	1	1	公益社団法人静岡薬業剤師会	健康サポート薬局のための技能講習 (140人)
	1	2	2	明光会	知的障害者居宅介護職員初任者研修講師 (11人)
	1	1	1	静岡県健康増進課	ふじのくに健康づくりアドバイザー事業 (50人)
	1	1	1	富士健康福祉センター	食育ボランティア団体合同研修会 講師 (51人)
	1	15	15	静岡県食品衛生協会	調理師試験準備講習会 講師 (244人)
	1	1	1	コンフォームウチダ㈱	安全衛生集会 講師 (35人)
	1	1	1	静鉄ストア	鉄板焼き甲子園2次審査
	1	0	0	ラフォーレ倶楽部	健康保険組合 セミナー
	1	2	2	牛乳普及協会	牛乳料理コンクール 審査員
	1	1	2	しずおか健康長寿財団	函南町健康長寿フェスタ 展示 (81名)
	2	27	31	㈱建築資料研究社	高齢者スキルアップ就職促進事業 (19人)
	1	1	1	静岡県鍼灸マッサージ師会	県民健康フェスタ県民健康講座 講師 (50人)
	1	1	1	静岡地方裁判所	健康管理講習会 (30人)
	1	2	2	特種東海製紙㈱	健康勉強会 (30人)
	1	1	1	静岡県リハビリテーション専門職団体協議会	災害リハビリテーション研修会シンポジスト (100人)
	3	3	3	㈱トップアスリート	マイナビ進学FESTA社会人アドバイザー (44人)
小計	27	91	96		
外食栄養成分表示	0	0	0		
小計	0	0	0		
合計	177	545	569		
その他	取材：静岡朝日テレビ1件、執筆：「ケア・マネ広場」				

③支部報告（2018年10月 地域包括ケアについて設立）

支部名	相談件数	依頼件数	紹介者数
東部支部	1 件	1 件	1 人
中部支部	1 件	3 件	8 人
西部支部	0 件	0 件	0 人

④職業紹介事業

求人数（本年度新規）	53 件
求職者数（本年度新規）	7 名
職業紹介者数	4 名
雇用契約成立数	2 件

（11）広報事業

開催日	内容（広報部）	回数等	内容（情報管理）	回数等
2019年 4月～ 2020年 3月	広報部会	1 回	受信メール処理件数	6,865 件
	メール部会	0 回	送信メール処理件数	5,710 件
	ホームページ更新（月2回）	随時	研修会、交流会等のWeb受付数	31 件 1,814 名
	メールマガジン配信（月2回）	14 回	【研修会、交流会の申込み 全体 2,946名】	
	新ホームページアクセス数（10月中旬～）	4,150 件	メールマガジン登録者数	800 名

Ⅱ 公2 県民の健康維持増進を目的とし、他職種との連携を図り事業を推進するために、管理栄養士・栄養士の資質を向上する事業

（1）定時総会講演会

開催日	会 場	内 容	講 師	参加人数
6月1日	静岡県男女共同参画センターあざれあ	『料理療法』の提唱－調理による認知症予防の実践的研究－	京都教育大学 教育学部 教授 湯川 夏子 先生	98
		「静岡県の健康課題の現状と取り組み」	静岡県 健康福祉部健康増進課 課長 山野富美 氏	90

（2）栄養士交流会

開催日	会 場	目 的	内 容	参加人数
2月29日	【東部ブロック】 日本大学短期大学部	①非会員にも参加を呼び掛け、静岡県栄養士会がどのような活動をしているか、パワーポイントの資料等により周知し、理解を深める。 ②管理栄養士・栄養士の資質の向上に向けた研修会申込方法などを理解する。 ③同じ分野及び年代を超えて活動する仲間づくり、情報共有をする。		
11月12日	【中部ブロック】 静岡県男女共同参画センターあざれあ		研修会開催前に実施した。 栄養士会より理事を招き、活動内容、事業部紹介などをスライドを使用して実施した。 その後、3つのグループに分かれ、自己紹介を行い、普段の栄養士業務における問題点などを出し合い、意見交換会を行った。	18
9月7日	【西部ブロック】 浜松市福祉交流センター		西部ブロック研修会終了後に、栄養士会の活動・各事業部・地区研修会の紹介などを行い、情報交換を行った。 グループに分かれて、自己紹介や職場で抱えている悩みを共有し、話し合いを通じて交流を図った。	18

(3) 静岡県栄養士大会学術研究会・交流会

開催日	会 場	ポスター発表内容	発表者【所属事業部】	参加人数
2月15日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	①こども病院における食育	小林あゆみ【医療】	91
		②障害者施設の栄養士の役割	杉山智子【福祉】	
		③GLIM基準低栄養は高齢大腿骨近位部骨折患者の不良な機能的帰結を予測する	清水昭雄【医療】	
		④静岡市の学校給食の取り組み（わくわく給食の日）	天野利紗【学校健康教育】	
		⑤入退院支援における管理栄養士の栄養管理体制の整備 -入退院センター・地域連携室との連携-	高橋玲子【医療】	
		⑥ラムネづくりから学ぶこどもへの食育活動	秋丸春花【医療】	
		⑦富士地域飲食店関係者のお塩のとり方の傾向	村上亜紀【公衆衛生】	
		⑧「県立高校サッカー部全部員に対する継続した 栄養サポートと地域連携の取り組み」	中野恭子【地域活動】	
		⑨医薬品卸（企業）管理栄養士による地域包括ケア活動	石橋綾恵【医療】	
		⑩スポーツ栄養サポートで栄養士が価値化するアプリ研究開発について	鈴木睦代【研究教育】	
		⑪「おいしいとは何か？3」	田森稔浩【福祉】	
		⑫食物アレルギー予防の観点から見た 「授乳・離乳の支援ガイド」改定の認知度と今後の展望	清水碧【医療】	
		⑬非定型抗精神病薬クロザピン服薬患者に対する栄養指導の推進	石川知美【医療】	

(4) 生涯教育基本研修会

開催日	会 場	内 容	講 師	参加人数
11月16日	静岡県男女共同参画センターあざれあ	日本人の食事摂取基準（2020年版）の改定のポイント	金沢学院大学 健康栄養学科 木戸康博 先生	282
		日本人の食事摂取基準（2021年版）の活用のポイント		282
2月15日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	「HACCPの義務化に向けて」～HACCPに沿った衛生管理について～	静岡県生活衛生局衛生課 食品乳肉衛生班 主査 森 大典 氏	86
3月20日	栄養士会事務所	栄養ケアプロセス研修会 ※コロナウイルス感染対策拡大予防にて中止		

(5) 生涯教育実務研修会

開催日	会 場	内 容	講 師	参加人数
6月29日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	「地域包括ケアシステム」研修会 「医療と福祉と在宅を”つなぐ” ここが変わった！ 在宅訪問栄養指導の実践」	日本栄養士会理事 関東学院大学 栄養学部 管理栄養学科 教授 田中弥生 先生	61
		静岡県の地域包括ケアの現状と課題	静岡県長寿政策課 課長 藤野勇人 氏	61
8月17日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	サルコペニア・フレイルを合併した保存期腎不全の 食事療法	浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部部長 加藤明彦 先生	75
		C KD患者の食事療法を行うために ～保存期から透析期までの基礎と実践～	金城学院大学 生活環境学部 食環境栄養学科 准教授 石田淳子 先生	74
8月31日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	食物アレルギーの食事と管理	昭和大学医学部 小児科学講座 小児アレルギーエデュケーター 管理栄養士 長谷川実穂 先生	102
9月28日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	ADL改善を目指した栄養サポート～アウトカムにつながる 栄養管理のヒケツ～	らゅうざん病院 副院長 古田貞夫 先生	67
		栄養管理における地域連携のピットフォールと リスクマネジメント ～信じていいこと、いけないこと？～		68

(6) 福祉寺子屋

開催日	会 場	内 容	担当者	参加人数
6月16日	静岡県栄養士会事務所	寺子屋①児童施設での栄養業務について	福祉事業部 理事・運営委員	3
7月6日	静岡県栄養士会事務所	寺子屋②『形態食の現状と今後』		5
8月10日	浜松福祉会館	寺子屋③『栄養ケアマネジメント等の加算の見直し』		4
11月9日	サンウエル沼津	寺子屋④『高齢者のメタボと低栄養へどこまで踏み込む』		12

(7) 地区別健康づくり推進研修会

①地区代表者会議： 参加者（各地区代表者、正副会長、地区事業部理事、研修部理事）

開催日	議 事 内 容		
4月13日	①平成30年度地区別健康づくり研修会報告について 各地区の研修会等の報告	②地区別健康づくり研修会 2019年度の事業計画について 各地区の研修会等の予定	③事業報告書類及び会計報告について

②ブロック研修会

地 区	開催日 ・ 会場	内 容	講 師	参加人数
東 ブロック	2月29日 ※感染症予防のため、 開催中止となりました			
中部 ブロック	11月12日 静岡県男女共同参画 センター あざれあ	糖尿病を勉強する会「肥満と糖質制限食」	静岡済生会総合病院 内分泌代謝科長 稲葉直之氏	42
西部 ブロック	9月7日 浜松市福祉交流センター	管理栄養士養成教育における現状と課題	常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科 准教授 池谷昌枝氏	18

③各地区の研修会

地 区	開催日 ・ 会場	内 容	講 師	参加人数
東伊豆・ 賀茂	11月 9日 熱海いきいきプラザ	いずかも 元気はつらつプロジェクト (高齢者食生活支援事業) 2019 ～手軽に簡単にバランス良く！ フレイルを予防する食事～	静岡県栄養士会 東伊豆・賀茂地区会員 富岡友人・高橋果歩・佐久間しおり・ 佐藤ありさ・小関香里	19
田方	3月7日 ※感染症予防のため開催中止			
東部	8月25日 日本大学短期大学部	オトナの学び直し生化学	日本大学短期大学部食物栄養学科 准教授 篠原啓子	10
富士・ 富士宮	8月24日 富士いきいき病院	富士管内の健康課題の現状と取り組み 〈交流会〉仕事で困っていること、グループワーク、栄養士の活動紹介 等	富士保健福祉センター	20
清庵	10月5日 清水岡生延 学習交流館	腎臓病	静岡県立大学食品栄養科学部 教授 新井英一 氏	21
中部	7月25日 あざれあ	食物アレルギーについて	静岡県立こども病院栄養管理室 室長 鈴木恭子 氏	26
志太・ 榛原	7月23日 藤枝市生涯学習 センター	口から食べるリハビリテーション	藤枝市立総合病院 片山直紀 氏	28
	10月5日 coco下小田	施設見学・情報交換会	鈴木眞理子 氏	10
中東遠	10月25日 ヤクルト裾野工場	『腸内細菌の働き』講話・ヤクルト工場見学 〈交流会〉グループワーク：やりがいのある栄養士の仕事とは？ パスでの栄養タイプ	西静岡ヤクルト販売株式会社 岡本大亮氏 他4名	19
西部	7月19日 浜松市福祉交流センター	浜松市小中学校における食に関する指導の 衛生 管理について	浜松市小中学校栄養教職員	20

④地域住民への健康づくり啓発活動

地 区	開催日・会場	内 容	従事者数
東伊豆・賀茂	7月 7日 伊東ショッピングプラザ デュオ	暮らしと介護と医療の合同相談会 主催：伊東市高齢者福祉課 包括支援センターや多職種団体とともに、寝たきり予防の食生活についての展示・栄養相談・試食等 【参加者 150人、うち栄養指導等 34人】	4
	10月27日 東伊豆町奈良本公民館	奈良本ウォーキング 減塩普及活動・食事バランスガイドの普及を目的に、試食・味覚チェック・料理カードバイキング等の実施 【参加者 88人、うち栄養指導等 42人】	5
	2月 9日 伊東ショッピングプラザ デュオ	暮らしと介護と医療の合同相談会 主催：伊東市高齢者福祉課 包括支援センターや多職種団体とともに、フレイル予防についての展示・栄養相談・試食ミニセミナー「元気に長生き！毎日の食事のコツ～フレイルをご存知ですか？～」の開催 等 【参加者 213人、うち栄養指導等 42人】	3
田方	10月26日 修善寺生いききプラザ	「伊豆市社会福祉大会」へ参加 テーマ「フレイルを予防しよう」 フレイルに関する掲示物、フレイル関連試供品の配付、試食「タンパク質を手軽に」 栄養相談 【参加者 約1,500名 うちブース立寄り 約150名】	3
中部	11月23日 静岡市農協安東支店	「JA静岡市安東支店農業祭」へ参加 生活習慣病（糖尿病・脂質異常症・高血圧・高尿酸血症）における食生活相談 野菜に関する話とクイズを行い、景品を配布した。 【参加者 約190名 うち栄養相談44名】	4
志太・榛原	10月27日 吉田町健康福祉センター	吉田町ふれあい広場 テーマ みんなで減塩 内容 ①加工食品に含まれる食塩量を知ろう②試食：なめ苺ご飯③クイズ ④栄養相談 他 【参加者約2,000名 うちブース立ち寄り300名（試食160人分）】	7
中東遠	10月20日 掛川市徳育保健センター	「2019かけがえ健康フェア」へ参加 主催：掛川市（健康福祉部健康医療課） 健康な食事冊子より2品の試食（150食×2人分）・フードデリだしパック煮だし試飲：200人分 サンプルだしパック200パック・ウエハース100袋・ライスクッキー80袋・冊子配布・栄養相談 減塩アンケート実施（150名）・食物アレルギー商品や食品の食塩相当量を掲示・ポスター掲示 【参加者 2,000名 うちブース立寄り 約350名】	8
西部	2月8日・9日 浜松市高台協働センター	「高台協働センターまつり」へ参加 野菜の適量摂取を促すための実物展示。 JDA-DATの活動、赤ちゃん防災プロジェクトを紹介したパネル展示および非常食サンプル配布。 生活習慣病・バランスの良い食生活のためのレシピ集等のパンフレット・リーフレットの配布。 栄養相談、子どものお箸の正しい使い方体験（豆はこびゲーム） 栄養バランスの整った食事を考えるゲーム。 【参加者 約100名】	5

（８）災害時栄養支援事業

静岡県栄養士会は、平成25年5月10日 災害対策基本法第2条第6号に基づく「指定地方公共機関」の指定を受け、災害支援体制の整備構築を図っている。

会議開催状況	静栄DAT運営会議（運営委員11名） 第15回：6月8日 第16回：11月2日 スタッフスキルアップ研修企画会議 第1回：6月8日 第2回：10月6日		内 容	本年度スタッフ養成研修会、スキルアップ研修の内容について 来年度以降のスタッフ養成研修会の方向性について JDA-DATリーダー養成研修の受講勸奨について JDA-DATリーダースキルアップ研修の受講勸奨について メールマガジンの配信開始について 静栄DAT通信のHP掲載について スタッフ管理について			
静栄DATスタッフ登録		運営委員、DATリーダー、DATスタッフ 156名（2020年3月31日現在）					
研修会への 受講勸奨	第9回JDA-DATリーダー育成研修会			9月21日～23日	自費等参加	永田順子	リーダー登録者数 23名（2020年3月31日現在）
	第4回JDA-DATリーダースキルアップ研修会					渡邊 潤	

災害時栄養支援研修会

開催日	会 場	内 容	講 師	参加人数
7月13日～ 7月14日	東部：サンウェルぬまづ 中部：静栄事務所 西部：浜松医科大学	災害時栄養支援スタッフ育成研修会《WEB》	JDA-DAT運営委員	27
11月2日～ 11月3日	浜松市青少年の家	静栄DATスタッフスキルアップ研修《宿泊》	静栄DAT運営委員	18

2 収益事業

収 1 販売等の収益事業

特定保健指導用資料を販売した。

・100Kcalマメブック、目標シール、歩数計等

3 会の運営に関する事項

(1) 定時総会開催

開催日	会 場	出席会員数	議案事項
6月1日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	過半数を超えているので成立 出席者 89名 書面による表決 721名 計 810名 (正会員総数 1,454名)	2018年度事業報告承認の件 2018年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録承認の件 2019年度事業計画の件 2019年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの件

(2) 理事会開催状況

開催日	会 場	出席人数	議事内容
第1回 4月20日	静岡県栄養士会事務所	22	2018年度事業報告及び決算の承認について 2019年度定時総会の運営について 生涯教育研修計画について 栄養士交流会について 広報部 新Web更訂について 表彰候補者の推薦について 他
第2回 6月1日	静岡県男女共同参画センター あざれあ	17	研修部 研修会の企画内容及び申し込み状況の報告 2019年度分・委託事業契約締結の報告 新入会委員の承認について 他
第3回 7月20日	静岡県栄養士会事務所	19	各事業部 2019年度後期事業について 静栄DAT運営委員会及びスタッフ・スキルアップ研修企画会の報告 静栄DATスタッフ・スキルアップ研修会及び災害スタッフ育成研修会の実施報告 東海北陸地区会長等栄養士合同会議開催（当番県）について 静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会共催による合同研修会について 学術部2019年度第5回静岡県栄養士大会について 他
第4回 10月12日	静岡県栄養士会事務所	0	台風の接近による暴風雨のため、開催中止
第5回 12月14日	静岡県栄養士会事務所	19	研修部「日本人の食事摂取基準(2020年版) 改定と活用のポイント」研修会報告 福祉事業部「福祉寺子屋」の開催報告について 東海北陸地区会長等栄養士合同会議開催（当番県）の報告について 静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会共催による合同研修会の開催報告について 広報部 会員への情報提供のあり方について・新Webの更訂 2020年度予算申請の取りまとめ状況について 選挙管理委員会開催の報告 他
第6回 1月27日	静岡県栄養士会事務所	19	栄養ケア・ステーション部の活動報告について 2020年度予算編成について 役員改選選挙について 静岡県公益法人の認定等に関する県の立入検査実施報告について 委託事業実施状況の報告について 学術部2019年度第5回静岡県栄養士大会の運営について 生涯教育研修会（基本・実務）の今後の運営について 他
第7回 3月15日	静岡県栄養士会事務所 （一部理事のWeb参加）	21	2020年度事業計画及び予算案の承認について 2020年度定時総会・講演会について 第5回静岡県栄養士大会（学術研究会及び交流会）の開催報告について 各事業部 2019年度後期事業の報告について 地区事業部 2020年度の地区代表者会議の開催等について 研修部 2020年度定時総会・講演会の開催について 2020年度生涯教育基本及び実務研修について 役員選挙投票状況について 他

(3) 年間活動報告

①公益社団法人日本栄養士会定時総会

2019年6月23・24日【会場：東京】

出席代議員：坪井 厚、鈴木眞理子、木下初代、新井英一、若林恭子、久保田美保子、田森稔浩

②公益社団法人日本栄養士会 諮問会議

第1回：2019年5月11・12日【会場：東京】、第2回：2020年3月21日【Web会議】

出席者：坪井 厚

③東海北陸地区会長等合同会議

2019年9月28日～29日【会場：静岡県】

出席者：坪井 厚、木下初代、新井英一、辻井博美、日置朝子、鈴木遥、鈴木眞理子、西島あけみ、久保田美保子

運営スタッフ：理事及び事務局

④公益社団法人日本栄養士会職域事業部全国代表者会議・研修会などへの派遣

職域名	開催日	開催地	名 称	氏 名	
医 療	5月18・19日	東京	病院・医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会	久保田美保子	
	8月24日	名古屋	第1回東海北陸地区リーダー育成研修会	久保田美保子	
	2月1・2日	名古屋	第2回東海北陸地区リーダー育成研修会	久保田美保子	渡邊 潤
学校健康教育	11月22日	東京	学校健康教育事業部全国リーダー研修会	伊奈恵子	
	11月23・24日	東京	学校健康教育事業部全国研修会	大塚美和子	
勤労者支援	10月26日	東京	勤労者支援事業部全国リーダー研修会	-	
研究教育	2月24日	東京	研究教育事業部全国リーダー研修会（コロナウイルス感染拡大予防・中止）	篠原啓子	
公衆衛生	4月13日	東京	全国行政栄養士育成のための全国リーダー研修会	辻井博美	
	11月9日	東京	公衆衛生実務研修会	辻井博美	
地域活動	7月27日	神戸	地域活動事業部スキルアップ研修会	池谷広美	
	7月6・7日	福井	地域活動事業部東海北陸ブロック研修会	若林恭子	木下初代
	2月7・8日	東京	地域活動事業部全国リーダー研修会及び公衆栄養活動研究会	若林恭子	池谷広美
福 祉	11月2日	東京	全国福祉栄養士研修会	田森稔浩	岩崎智美
	10月27日	WEB	福祉事業部全国リーダー研修会	田森稔浩	

⑤他団体との連携（会長・及び副会長・事務局長出席）

内 容	参加者	開 催 日			
静岡県地域包括ケアネットワーク会議	会長	5/7	2/25		
静岡県健康づくり食生活推進協議会総会	会長	5/28			
静岡県給食協会総会	会長	6/27			
浜松IBD研究会幹事会	会長	7/6			
静岡県静岡医師会定期会議、合同勉強会 他	会長・副会長	7/9	10/15	1/14	
静岡市食育推進会議	会長	7/31			
静岡県8020推進大会、住民会議	会長	8/1	10/17	11/17	2/20
しずおか健康生き生きとフォーラム21総会	会長	7/12			
浜松市歯科衛生士会研修会	副会長	7/28			
静岡県男女共同参画推進会議及び講演会等	事務局長	8/1	2/25		
静岡県歯科医師会オールフレイ会議	会長	8/22			
静岡県腎友会総会	会長	9/8			
静岡県牛乳普及協会 料理コンクール審査、他	会長	9/20	10/6		
介護予防事業従事者研修会	副会長	9/30			
静岡県薬剤師会研修会	会長	9/16			
静岡県健康福祉大会	会長	10/24			
静岡県理学療法士会設立50周年記念式典	会長	11/3			
静岡市給食センター運営会議	会長	11/11			
静岡県民の歯や口の健康づくり会議	事務局長	11/19			
静岡県健康増進課との会議	会長	11/25			
ふじのくに健康増進計画「食育部会」会議	会長	12/2			
静岡市静岡医師「医療を守る大会」	会長	12/12			
浜松市病院相談員と多職種との意見交換会	副会長	1/21			
糖尿病歯周病医療連携委員会	会長	1/22			
静岡県アレルギー疾患医療連絡協議会	会長	1/23			
浜松ウェルネスフォーラム2020	副会長	2/18			
健康はままつ推進会議	副会長	2/19			

⑥表彰に関する事項

表彰日	項 目	内 容	受賞者（敬称略）
6月1日	静岡県栄養士会	栄養指導業務功労者	本田恵美子 他 31名
10月24日	静岡県知事	保健衛生功労・保健衛生団体の役員	渡邊美子
		保健衛生功労・栄養指導業務功労者	古橋啓子
7月28日	厚生労働大臣	栄養改善事業功労者	久保田美保子
		栄養指導業務功労者	鈴木眞理子 石垣範子
7月28日	日本栄養士会	会長表彰（25年業務貢献者）	矢代こずゑ 他 34名
		会長表彰（役員歴6年以上）	福山易枝
		会長表彰（50年業務貢献者）	田部井久雄 橋本志賀子
2月26日	日本公衆衛生協会	公衆衛生事業功労者	水嶋美穂子

(4) 会員の状況 (2020年3月31日現在)

①名誉会員 2名

②正会員 (会費納入人数)

継続会員	1,286名
新入会員	124名
計	1,410名

職域事業部別会員数(※名誉会員は含まない)

医療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福祉	計
547名	88名	37名	51名	119名	242名	326名	1,410名

◎会員増に向けての取り組み状況

i 「メールマガジン会員制度」 (平成18年度から実施)
(再掲) メールマガジン登録者 800名 (2019年度末)

ii 「お友達紹介制度」 (平成25年度から実施)
2019年度 制度利用の入会者 12名

iii 「栄養士交流会」の開催

非会員にも参加を呼び掛け、県内中部及び西部地区で「交流会」を開催し、栄養士会の運営及び事業等について理解を深めてもらい、入会を勧めた。
また、情報交換など交流を図り、仲間づくりの応援をした。
東部地区は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催中止となった。

③賛助会員 63社

第2号議案

法人名：公益社団法人 静岡県栄養士会

貸借対照表

2020年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,738,112	18,413,516	1,324,596
未収金	2,340,000	1,200,000	1,140,000
貯蔵品	5,705	30,820	△ 25,115
前払金	118,590	119,238	△ 648
仮払金	22,080	39,270	△ 17,190
流動資産合計	22,224,487	19,802,844	2,421,643
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
災害支援積立預金	200,029	150,011	50,018
記念事業積立預金	150,008	1,755,322	△ 1,605,314
特定資産合計	350,037	1,905,333	△ 1,555,296
(3) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	306,000	306,000	0
その他固定資産合計	378,803	378,803	0
固定資産合計	728,840	2,284,136	△ 1,555,296
資産合計	22,953,327	22,086,980	866,347
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	7,552,500	7,467,000	85,500
預り金	6,077,300	5,817,000	260,300
流動負債合計	13,629,800	13,284,000	345,800
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	13,629,800	13,284,000	345,800
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	9,323,527	8,802,980	520,547
(うち特定資産への充当額)	(350,037)	(1,905,333)	(△1,555,296)
正味財産合計	9,323,527	8,802,980	520,547
負債及び正味財産合計	22,953,327	22,086,980	866,347

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日 から 2020年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	535	0	535
受取入会金			
受取入会金	124,000	127,000	△ 3,000
受取会費			
正会員受取会費	13,395,000	13,461,500	△ 66,500
賛助会員受取会費	1,875,000	1,860,000	15,000
受取会費計	15,270,000	15,321,500	△ 51,500
事業収益			
公1	10,007,652	10,964,495	△ 956,843
公2	451,600	631,000	△ 179,400
収 1	0	450	△ 450
事業収益計	10,459,252	11,595,945	△ 1,136,693
受取負担金			
各研修会負担金	0	60,000	△ 60,000
雑収益			
受取利息	939	1,822	△ 883
雑収益	710,230	1,440,210	△ 729,980
雑収益計	711,169	1,442,032	△ 730,863
経常収益計	26,564,956	28,546,477	△ 1,981,521
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	5,637,604	5,555,561	82,043
福利厚生費	1,092,242	821,223	271,019
旅費交通費	2,695,539	2,806,733	△ 111,194
通信運搬費	998,158	987,340	10,818
消耗品費	1,108,617	1,038,500	70,117
修繕費	63,392	62,125	1,267
印刷製本費	209,748	489,283	△ 279,535
光熱水料費	62,029	59,045	2,984
賃借料	508,869	738,524	△ 229,655
保険料	77,507	75,957	1,550
諸謝金	7,062,418	7,415,541	△ 353,123
租税公課	519,189	470,100	49,089
支払負担金	0	15,994	△ 15,994
地代家賃	999,329	968,248	31,081
委託費	485,327	358,128	127,199
渉外費	89,134	45,777	43,357
会議費	114,081	78,906	35,175
雑費	56,301	64,656	△ 8,355
事業費計	21,779,484	22,051,641	△ 272,157

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
給料手当	1,171,096	1,697,129	△ 526,033
福利厚生費	226,891	250,870	△ 23,979
会議費	220,743	156,429	64,314
渉外費	39,336	0	39,336
旅費交通費	286,152	582,841	△ 296,689
通信運搬費	313,870	192,643	121,227
消耗品費	128,582	158,844	△ 30,262
修繕費	34,132	35,399	△ 1,267
印刷製本費	2,118	754,553	△ 752,435
光熱水料費	33,398	33,645	△ 247
賃借料	210,887	1,222,287	△ 1,011,400
保険料	41,731	43,281	△ 1,550
諸謝金	126,202	88,888	37,314
租税公課	71,711	29,700	42,011
支払負担金	0	9,114	△ 9,114
地代家賃	538,099	551,768	△ 13,669
委託費	813,200	610,646	202,554
雑費	6,777	7,918	△ 1,141
管理費計	4,264,925	6,425,955	△ 2,161,030
経常費用計	26,044,409	28,477,596	△ 2,433,187
評価損益等調整前当期経常増減額	520,547	68,881	451,666
当期経常増減額	520,547	68,881	451,666
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	520,547	68,881	451,666
当期一般正味財産増減額	520,547	68,881	451,666
一般正味財産期首残高	8,802,980	8,734,099	68,881
一般正味財産期末残高	9,323,527	8,802,980	520,547
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,323,527	8,802,980	520,547

財産目録

2020年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	380,709
	普通預金	郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.12300-15650791)	同上	1,675,346
		郵貯銀行/名古屋貯金事務センター (No.00870-9-57832)	同上	13,073,800
		静岡銀行/呉服町支店 (No.1285838)	同上	2,442,209
		郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52360-4104099-12)	同上	2,166,048
	定期預金	静岡県生活衛生営業指導センター	2019年度委託料	350,000
	未収金	栄養成分表示定着促進事業業務委託料		
		静岡県生活衛生営業指導センター	2019年度委託料	990,000
		元気を見つめる外食活用推進事業業務委託料		
		静岡県	2019年度委託料	1,000,000
	貯蔵品	食べるからつながる地域包括推進事業業務委託料		
手元保管		郵便切手	2,663	
	手元保管	栄養ケア・ステーションツール	3,042	
前払金	手元保管	2020年度保険料	118,590	
仮払金	手元保管	繰越納付済源泉所得税額	22,080	
流動資産合計				22,224,487
(固定資産)				
特定資産				
	災害支援積立預金	郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52360-4104099-17)	災害支援として使用	50,014
		郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52360-4104099-19)	同上	50,010
		郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52360-4104099-23)	同上	50,005
		郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52380-9942452-01)	同上	50,000
	記念事業積立預金	郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52360-4104099-24)	記念事業として使用	100,008
		郵貯銀行/静岡伝馬郵便局 (No.52380-9942452-02)	同上	50,000
その他固定資産				
	什器備品		パソコン 他	3
	電話加入権		#282-5507 他	72,800
	敷金		事務所家賃敷金	306,000
固定資産合計				728,840
資産合計				22,953,327
(流動負債)				
	前受金		2020年度静栄会費	7,552,500
	預り金		2020年度日栄会費他	6,077,300
流動負債合計				13,629,800
固定負債合計				0
負債合計				13,629,800
正味財産				9,323,527

監 査 報 告 書

公益社団法人 静岡県栄養士会
会 長 坪 井 厚 様

2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日迄）の事業報告及び
附属明細書、貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)、財産目録、附属明細書
を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

以上

2020年4月16日

公益社団法人 静岡県栄養士会

監事

紅 林 真 佐 代 

監事

沢 谷 喜 志 子 

第3号議案

役員選任の件

定款第13条、第22条及び第25条に基づく役員の任期満了に伴う役員の改選について

下記候補者の承認について諮ります。

(1)理事（任期：2020～2021年度） 21名

(2)監事（任期：2020～2023年度） 2名

定款細則第12条及び役員選任規程に基づく役員選挙結果（信任投票）による候補者氏名

（届出順）

		所属職域	会員番号	氏 名	住 所	勤務先
理 事	1	医療	02200201	坪井 厚	焼津市	
	2	地域活動	02201845	木下初代	浜松市	
	3	研究教育	02204466	新井英一	静岡市	静岡県立大学 食品栄養科学部
	4	公衆衛生	02202229	宇津木 志のぶ	駿東郡	静岡県東部健康福祉センター
	5	学校健康教育	02290406	戸田 知里	沼津市	富士市立岳陽中学校
	6	地域活動	02201063	若林恭子	富士宮市	
	7	医療	02200599	久保田美保子	静岡市	(独法)静岡市立静岡病院 栄養管理科
	8	勤労者支援	02204125	森下知代	静岡市	(財)静岡健康管理センター
	9	福祉	02204407	田森稔浩	静岡市	デイサービス補助
	10	研究教育	02202086	篠原啓子	富士市	日本大学短期大学部
	11	地域活動	02203992	袴田 裕子	浜松市	吉村内科医院
	12	医療	02201709	渡邊 潤	浜松市	浜松医科大学医学部附属病院 栄養部
	13	福祉	02202521	寺田直哉	焼津市	介護老人保健施設 アポロン
	14	医療	02201504	渡邊美子	熱海市	(医法)伊豆七海会 熱海所記念病院 栄養科
	15	公衆衛生	02200688	名波 浩美	駿東郡	清水町役場
	16	医療	02200604	鈴木恭子	静岡市	静岡県立こども病院 栄養管理室
	17	学校健康教育	02290431	天野 利紗	静岡市	静岡市立蒲原東小学校
	18	地域活動	02203627	池谷広美	沼津市	
	19	研究教育	02204267	三浦 綾子	浜松市	常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科
	20	地域活動	03803054	森平 教子	焼津市	SOMPOヘルスサポート健康相談員
	21	福祉	02203581	杉山 智子	富士市	静岡県立富士見学園
監 事	1	福祉	02200463	関 明子	掛川市	
	2	医療	02200371	梅木 幹子	静岡市	

第4号議案

日本栄養士会代議員選任の件

本会定款細則第21条、日本栄養士会定款第6条及び同定款施行細則第7条に基づく代議員について

2020年4月24日付の日本栄養士会からの通知により、代議員数は7名と決定しました。

よって、下記第7位までを代議員、第8位を補欠の代議員として承認することについて諮ります。

日本栄養士会代議員（任期：2020～2021年度） 7名

同 補欠代議員（任期：2020～2021年度） 1名

（得票順）

	所属職域	会員番号	氏 名	住 所	勤務先
1	地域活動	02201845	木下初代	浜松市	
2	学校健康教育	02200699	鈴木真理子	焼津市	
3	医療	02200201	坪井 厚	焼津市	
4	医療	02200599	久保田美保子	静岡市	(独法)静岡市立静岡病院 栄養管理科
5	地域活動	02203627	池谷広美	沼津市	
6	地域活動	02201063	若林恭子	富士宮市	
7	福祉	02204407	田森稔浩	静岡市	デイサービス補助
補欠	医療	02201504	渡邊美子	熱海市	(医法)伊豆七海会 熱海所記念病院 栄養科

2020 年度 公益社団法人静岡県栄養士会事業計画

I 基本方針

公益社団法人静岡県栄養士会は、すべての人々への正しい食生活の普及推進に努め、保健・医療・福祉・教育等の分野において、専門職業人としての倫理と科学的根拠に基づく高度な技術に裏付けられた食と栄養の指導を通し、県民の健康づくりや生活習慣病の予防、重病化予防に取り組めます。

今年度の事業内容の特徴

- ・ 少子高齢社会から生まれる国民への負担を、食と栄養の科学的知識の啓発をもって、多職種と連携し、社会貢献するための事業を実施します。
- ・ 重点項目実現のため、就労する管理栄養士・栄養士が皆会員となるよう、魅力的な事業を展開し、会員数増加による組織力強化を図ります。
- ・ 会員が習得した知識を、社会で十分に発揮できるような研修会や情報交換会を企画し、管理栄養士・栄養士が、より多くの国民・県民の支持を頂ける事業を推進します。
- ・ 当会ホームページや一般公開講座にて、国民・県民の健康寿命延伸のための情報提供事業を推進します。
- ・ 関連他職種との連携強化で、効率良い県民への地域包括食支援事業を展開します。
- ・ 自然災害での食支援体制の構築に向け、日栄D A T並びに県防災対策室との連携強化を図ると共に、会員の支援活動への理解を深める事業を実施します。

II 重点項目

- 1 県民の健康保持増進を目的に、0 歳児から高齢者までライフステージに応じた栄養管理を支援します。また、その技術を習得するための講演会・研修会・勉強会を開催します。
- 2 栄養ケア・ステーションでは、安心して安全、且つ効率的に健康保持増進に役立つ食に関する知識を提供する管理栄養士・栄養士を紹介します。
 - ・ 健康保険組合の特定保健指導の推進に連携協力し、県民のメタボリックシンドローム（生活習慣病）の予防に努める管理栄養士の紹介を引き続き実施します。
 - ・ 県内各地区の医師会との契約締結を推進し、生活習慣病の重篤化予防のための栄養食事指導を行う管理栄養士を紹介します。
- 3 県・市町の健康づくり担当課等と連携し、県民の健康保持増進と疾病予防等の政策に協力します。
- 4 傷病者の病気回復、合併症予防、社会復帰支援等の病態栄養食事指導を行います。そのための最新情報の習得、科学的根拠に基づく食支援等の技術向上研修会を開催します。医療費・介護費の支出をできる限り減額するための栄養管理と食支援を行います。
- 5 高齢者施設入所者の健康と身体機能の保持向上のため、高齢者個々人に合った栄養管理と食支援を目指します。介護保険料の支出を最小限に抑えるよう栄養管理と食支援を行います。また、その技術向上のための研修会を開催します。

- 6 関連職能団体との連携を深め、県民の健康保持増進と傷病者への支援、生活習慣病予防、高齢者の栄養管理など、県民が生きがいをもって生活できる社会の実現に資するための公益的な事業を推進します。
- 7 在宅療養者・居宅要介護者に対し、地域包括支援センターを中心とする関連職種と連携を図り、栄養管理と食支援の推進に努力します。
- 8 国・県・市町に対し、本会の目的である県民の食を介しての健康保持増進と健康寿命の延伸に資するため、必要な政策等の要望を提言します。
- 9 静栄DAT（災害支援チーム）組織強化のための会員研修・DATリーダー・スタッフの育成を推進します。
- 10 これらの活動促進のために、保健・医療・福祉・教育関連の研究所・学会・職能団体、管理栄養士・栄養士養成施設などと連携・協働し、管理栄養士・栄養士個人では実現しにくいことを中心に、その活動を支援します。

Ⅲ公益目的事業

公1	科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を通し、県民の公衆衛生の向上に寄与する事業
----	--

(1) 健康栄養知識普及事業

内 容	県内各市町で実施する健康まつり等のイベントで行う栄養教育全般(展示、栄養相談、講話等)について、各地区在住の管理栄養士・栄養士を派遣することにより、望ましい食生活の知識普及や情報提供を行い、「食を通して人を育む」県民運動の推進に協力する。				
実施時期・回数	4月～2月 ・30回	会場	各市町保健センター等	参加予定人数	40,000人

(2) 健康づくり啓発協力事業

内 容	各種公共団体が実施する県民を対象とした講座・セミナー等に、各地区在住の管理栄養士・栄養士を派遣し、食育を中心に、健康や食品に関する体験学習活動を実施し、健康づくりのための啓発事業に協力する。				
実施時期・回数	7月～3月 ・5～6回	会場	ツインメッセ等	参加予定人数	3,000人

(3) 在宅介護者への食生活支援事業

内 容	超高齢化が進む中で、病院等における在院日数の短縮等により在宅で療養する人が増加している。そこで、包括支援センター職員にも参加を呼び掛け、心身等に障がいのある在宅者や介護者のQOLの向上を目指し、適切な栄養管理を支援するための研修会を開催する。				
実施時期・回数	11月 ・1回	会場	未定	受講予定人数	40人

(4) 管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務【静岡県健康福祉部長寿政策課 委託事業】

内 容	令和元年5月「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」の改正が行われ、これまで医療保険と介護保険の連携が取れず、高齢者への保健事業の取り組みが薄かった部分を改善するため、令和2年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の制度が施行されることとなった。静岡県では、令和5年度までに市町事業(個別的支援及び通いの場への関与等)に協力可能な医療専門職を要請することとなり、管理栄養士については令和2年度中に要請事業を行い、さらに市町事業に協力可能な専門職の名簿を作成することとなった。				
実施時期・回数	未定	会場	未定	受講予定人数	未定

(5) 食品表示適正化・活用普及事業【静岡県健康福祉部生活衛生局衛生課 委託事業】

内 容	食品表示法施行に伴い、新しい食品表示制度により栄養成分表示が義務化されたため、加工食品業者に対して、不適正表示を未然に防止するための講習会を開催する。 事業実施は5年目となる。 ・原料原産地表示制度に関する講習会の実施 年3回(年度内に開催) 対象者数:約210名(各会場70名を予定)				
-----	--	--	--	--	--

(6) 富士宮市食文化推進プロジェクト事業【富士宮市フードバレー推進協議会 委託事業】

内 容	市民に向けて地場産の食材の紹介や意義について周知し、理解を深めることとする。 ①富士宮市の食文化の啓発を推進するため、ランチセミナー開催(仮) ②食のまち富士宮の地場産品を活用したレシピを募集し、それを広く周知する。(仮)				
実施時期	5月～2月	会場	未定	事業開催回数	未定

(7) 飲食店向け「健康な食事」推進事業【(公財)静岡県生活衛生営業指導センター委託事業】

内 容	「健康な食事」の冊子を活用し、飲食店メニューに活用できる野菜たっぷりメニューを提供する。メニューの料理は実際に作り、試食をすることによってわかりやすく実践を促すものとする。併せて「健康な食事」の組み合わせができるような内容とする。				
実施時期	6月～2月	会場	東部・西部 各1回	受講予定人数	飲食店関係者 各15人

(8) 元気を見つめる外食活用推進事業【(公財)静岡県生活衛生営業指導センター委託事業】

内 容	静岡県教育委員会と連携し、県内の高等学校の生徒を対象に、健康の保持・増進と生活習慣病予防のため、『健康な食事』について考える冊子」を活用し、健康づくりに繋がるような講話と調理実習を行う。 また、一般県民を対象とした栄養相談等において『健康な食事』について考える冊子」を活用し、県民の健康増進の啓発を図る。				
実施時期	5月～2月	会場	静岡県内高等学校 10回	受講予定人数	300人

(9) 食べるから繋がる地域包括推進事業【静岡県健康福祉部健康増進課委託事業】

内 容	平成30年度に関係者による検討を行ない作成された『『食べる』から繋がる食支援ガイド』を使用し、県内各地域で他研修会等に参加または開催する。 対象者：地域包括支援センター職員、介護支援専門員をはじめ、医療介護関係者等				
実施時期	5月～2月	会場	未定	受講予定人数	未定

(10) 栄養ケア・ステーション推進事業

内 容	急速な高齢化や生活習慣の変化により疾病構造が変化し、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管障害、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加している。 このため、「健康日本21」に基づき、平成20年度から生活習慣病予防や保健指導等の実施に係る活動拠点として、全国の中でも、先進的に事業を進めている。事務局にコーディネーターを配置し、行政、医療機関、福祉施設、民間企業等から仕事を請け負い、登録会員に下記業務を提供しており、有料職業紹介事業所の資格も有している。 業務遂行のため、必要に応じて研修会を開催する。 ①特定保健指導 ②病態栄養食事指導 ③介護支援栄養指導 ④栄養相談、栄養指導 ⑤食育支援栄養指導(食育体験学習指導を含む) ⑥栄養価計算・成分表示指導 ⑦食や栄養に関する情報提供、資料作成
-----	--

(11) 県民栄養調査に関する事業

内 容	県民の健康に関する様々な視点における栄養調査を実施し、結果をホームページ上に掲載する。 2020年度は、栄養調査の内容を検討する。
-----	--

(12) 広報事業

内 容	栄養士に関わる法律等は、目まぐるしく変化している。それらの情報をいち早く収集し、会員及び県民に情報提供するため、静岡県栄養士会はホームページ等の充実を図ってきた。今後は、より利便性を高めるためのシステムを構築することを検討していく。 県民に対して「『栄養士会』が何をしているところなのか、また、管理栄養士・栄養士の仕事を身近に感じてもらう」ことを周知できるような取り組みも検討し、社会認知、地位向上を図る。
-----	--

公2

県民の健康維持増進を目的とし、他職種との連携を図り事業を推進するために、管理栄養士・栄養士の資質を向上する事業

(1) 定時総会講演会

内 容	年1回の定時総会の基調講演を開催する。 他職種にも参加を呼び掛け、国民の健康づくりの推進と資質向上、専門職としての自己実現、各職域の管理栄養士・栄養士が情報収集できる場を提供する。 日本人の食事摂取基準2020年版への改定に伴い、活用のポイントを学び、食を通じた健康支援の中で管理栄養士・栄養士として、国民の健康の保持・増進に貢献できるよう努めたい。 講演内容:「日本人の食事摂取基準2020年版～活用のポイント」 講師(案):女子栄養大学 上西一弘 先生				
実施時期 ・回数	6月6日	会場	あざれあ	受講予定人数	300人

(2) 栄養士交流会

内 容	静岡県栄養士会の活動を知る。 資質の向上にむけた研修会申し込み方法などを理解。 同じ分野、年代を越えて活動する管理栄養士・栄養士の仲間づくり、情報共有。				
実施時期 ・回数	5月～12月 ・3回	会場	あざれあ等	受講予定人数	30人/回×3

(3) 静岡県栄養士大会(学術研究発表会及び交流会)

内 容	静岡県栄養士会独自の事業として、平成27年度より開催し、6回目となる。毎回種々な職場から100名を超える管理栄養士・栄養士が交流を図り、参加者からは良い刺激を受けたとの評価を得た。学会発表はハードルが高いと感じられる人には、本会からスタートし、自己研鑽を積み、質の高い管理栄養士・栄養士としてさらに飛躍するための場を提供する。 2020年度は更により多くの参加者を募り、会員の取り組みや成果を共有し、さらなる発展を目指す。				
実施時期 ・回数	2月	会場	中部地区	受講予定人数	120人

(4) 生涯教育基本研修会

内 容	日本栄養士会の生涯教育制度に基づき、非会員にも参加を呼び掛け、管理栄養士・栄養士として継続的能力を維持するための基本研修会を開催する。 栄養ケアプロセス等(講義及び演習)				
実施時期 ・回数	7月～1月 ・4回	会場	あざれあ等	受講予定人数	延べ 120人

(5) 生涯教育実務研修会

内 容	日本栄養士会の生涯教育制度に基づき、非会員にも参加を呼び掛け、管理栄養士・栄養士として継続的能力を維持するための実務研修会を開催する。 9月 「仮」食物アレルギー」昭和大学医学部小児科学講座 研究補助(管理栄養士) 小児アレルギーエデュケーター(PAE)長谷川実穂先生 10月 「仮」CKDについて」昭和大学大学院 准教授 島居美幸先生 未定 「仮」病態栄養講座」 未定 第6回静岡県栄養士大会(学術研究会&交流会)				
実施時期 ・回数	6月～2月 ・5回	会場	あざれあ等	受講予定人数	60～120人/回×6

(6) 福祉寺子屋

内 容	2020年度は、グループワークを中心に調理実習を交えた研修も実施していきます。また、アウトプットを強化できる内容にしていきます。				
実施時期 ・回数	6月～11月 ・4回	会場	サンウェル沼津・ あざれあ等	受講予定人数	20人/回×4

(7) 地区別健康づくり推進事業

内 容	県内を9地区にわけ、各地区において小規模研修事業やイベントを企画運営し、地域に密着した県民の健康づくり支援を推進する。また、県内東部・中部・西部の3ブロックごとに研修会を開催し、会員の居住地の近いところで研修を受けることができるようにする。これにより、会員相互の情報交換、仲間づくりの機会とし、会員の継続入会や新規会員の増加をめざす。 ①東・中・西ブロック研修を企画・運営(年3回) ②各地区小規模研修を開催 ③地区別イベントの開催 ④県内で行われる大規模イベント等への出展協力 ⑤代表者会議やブロック別運営会議の開催 ⑥市町や県との事業への積極的参加により、栄養士会の理解及び周知				
-----	--	--	--	--	--

(8) 災害時栄養支援事業

内 容	予想される南海トラフ巨大地震等災害発生時に備え、有事の際に直ちに県・市町に協力し活動できる組織(静栄DAT)の体制を強化するとともに、災害時における食支援に役立つ知識・技術の習得のための研修会を開催する。また、災害時には行政との連携が必須であるため、県の主催する防災訓練への参加をはじめ、平時からの連携強に取り組む。 ①災害時栄養支援スタッフ育成研修会開催 ②災害時栄養支援スタッフスキルアップ研修会開催 ③静栄DAT運営委員会開催 ④JDA-DATリーダー育成研修会・リーダースキルアップ研修会への受講勧奨 ⑤静岡県防災訓練への参加				
-----	---	--	--	--	--

IV収益事業

収1	販売等の事業
内 容	特定保健指導に使用するツール、書籍等の販売を行う。

V その他

(1) 事業部運営

① 職域事業部

職域事業部名	運 営 方 針
医 療	適切な医療を安心して受けられる社会を実現するために、入退院支援を強化し、早期から経口移行・維持及び低栄養の改善などの栄養管理を実施する。多職種とのチームカンファレンスでは専門性を発揮できるよう知識・技術を身につける。より多くの対象者に栄養指導を実施し、その情報共有を行い連携していく。
学校健康教育	小中学校、特別支援学校及び夜間定時制高校において、学校給食の栄養管理と食に関する指導を通し、幼児、児童生徒、県民の健康増進、生活習慣病予防に寄与する。
勤労者支援	働く人々を健康にする社会の実現に貢献し、健康寿命延伸を推進する。一次予防・0次予防を推進し、健康で働く人々を増やし、元気な日本にするための仕組みをそれぞれの立場で一緒に提案していく。
研究教育	県内5つの養成校の連携をより密に図り、栄養士会に対する学術面のサポートおよび、栄養士会への学生の参加なども検討し、体制を整備する。
公衆衛生	生涯を通じた健康づくり・栄養改善推進のため、専門知識の普及に努め、県民の健康寿命の延伸及び健康格差の縮小の実現に貢献することを目指す。
地 域 活 動	県民の健康づくりを支援するため、毎年、本会は県、市、関係団体からの委託事業を請け、「食育」「健康な食事のすすめ」「飲食店栄養成分表示」「地域包括ケア推進事業」などの業務を実施しているが、地域活動事業部会員はその大事な担い手となっている。常に実践で活躍できる会員の育成を目指し、スキルアップのための研修等も企画、実施する。
福 祉	専門知識をアウトプット出来る人材育成を目指します。栄養だけでなく地域包括ケアに踏み込んで職域を広げられるように支援していきたいと思っています。現場での基本的な栄養ケアをしっかりと行った上で、更に踏み込んで利用者の幸せを追求できるように、会員同士で切磋琢磨できる環境づくりを目指す。

② 研修部 運営方針

各種研修会や講演会の企画・立案・実行等の運営及び調整(生涯教育基本、実務、演習等)
 研修事業の情報共有・啓発活動
 認定管理栄養士・栄養士の書類認定審査の確認
 生涯教育の単位振替、自己研鑽の単位審査、修了証書の発行等

③ 学術部 運営方針

静岡県栄養士大会の企画・立案・実行等の運営及び調整

④ 地区事業部 運営方針

各地区の実情に即した研修会を企画・実施し、会員の資質向上および会員間の連携・交流を図る。
また、地域密着型のイベントを企画・開催することにより、公益法人として県民の健康長寿の延伸に寄与する。

- ①代表者会議において、9地区の企画・運営の調整
- ②多職種協働で、市町の利点を活かしたイベントに参加協力し、他職種との連携を強化する。
- ③研修事業部と協力するなど、各地区のニーズに合わせた参加しやすい研修会を企画する。
- ④会員増に向け、管理栄養士・栄養士の身近な情報発信を行う。

⑤ 静栄DAT 運営方針

災害時に、栄養支援活動の出来る職能団体としての資質を保持し続けるため、日本栄養士会が実施するJDA-DAT、県災害対策室とも連携強化を図る。

災害支援で活躍できる組織作りに取り組む。(現在登録スタッフは約150名)

県市町の地域防災計画が具体的に進む中、早急な対応が栄養士会にも求められており、今年度より、スタッフのスキルアップ研修会を開催する。

また、JDA-DATリーダー育成研修会への参加者増も積極的に進めていく。

⑥ 会員増対策委員会

数年来、会員数は減少傾向を示しているため、本年度も県内養成校および保健所と連携して、新卒者を対象とした事業を展開し、特に、栄養士(管理栄養士)登録時には、入会案内パンフを配付する取り組みについて、今年度も継続して実施する。

また、平成28年度から新規に交流会を開催するなど、魅力ある栄養士会、研修会となるように企画しているが、本年度は並行して会員の退会を減ずる取り組みを講じていく。

⑦ 顕彰選考委員会

多年にわたり栄養改善事業に尽力され、功績があった会員が受賞から漏れることが無く、多くの会員に受賞していただくため、平成29年度「顕彰選考委員会」を発足させた。現行の静岡県栄養士会表彰規(平成11年5月17日施行・平成11年1月30日一部修正)の改定に向け、他県栄養士会との歩調を合わせながら、表彰候補者推薦規定として整備し、表彰候補者の抽出、推薦方法、推薦委員会の役割等を検討する。

表彰の種類は多く、静岡県栄養士会会長表彰、日本栄養士会会長表彰はもとより、静岡県知事表彰、厚生労働大臣表彰、公衆衛生事業功労表彰等々多くの顕彰候補推薦依頼がある。

(ii) 関連団体会議への委員等就任

① 静岡県ふじのくに健康増進計画推進協議会

主催者	静岡県健康福祉部健康増進課
内 容	県民の健康寿命の延伸や生活の質の向上を目指し、いきいきとした健康社会の実現を図るため、静岡県の健康増進計画の策定と推進、評価、見直しなどについて協議する。

② 静岡県特定健診・特定保健指導推進協議会

主催者	静岡県健康福祉部健康増進課
内 容	県民の健康寿命の延伸や生活の質の向上を阻害する要因である糖尿病等の生活習慣病の該当者、予備群の減少を目指し、地域保健・職域保健関係機関との総合調整を図り、特定健診・特定保健指導のより効果的・効率的な実施について協議する。

③ 静岡県がん診療連携協議会支持療法部会

主催者	静岡県立静岡がんセンター
内 容	国は、拠点病院等における医療従事者間の連携を更に強化にするため、がんセンターボードへの他職種の参加を促しており、専門チーム(緩和ケアチーム、口腔ケアチーム、栄養サポートチーム、感染防止対策チーム等)により、一人ひとりの患者に必要な治療やケアに関し連携強化を図るよう環境整備を推進している。 静岡県のがん診療拠点病院における協議会の「相談支援」「緩和ケア」「支持療法」の3つの部会の中の「支持療法部会」に委員として参加している。

④ 静岡県男女共同参画推進会議

主催者	静岡県くらし・環境部男女共同参画課
内 容	家庭や地域、学校、職場等、社会のあらゆる分野における男女共同参画の自主的な取組をより強化するために、民間団体の主体的な取組を推進するためのネットワーク組織である。 会議には、男女共同参画の趣旨に賛同する80の民間団体が加入し、研修会などの自主的な取組を行っている。

⑤ 静岡市食育推進会議

主催者	静岡市健康づくり推進課
内 容	食育基本法に基づき、静岡市食育推進計画の推進及び進行管理のため、市民や食育の推進に関係する団体が参加して協議する。

⑥ 静岡市在宅医療・介護連携協議会 部会

主催者	静岡市高齢者福祉課
内 容	静岡市の在宅医療及び在宅介護の連携の推進に関する事業計画の策定にあたり、必要な情報交換を行うとともに、計画に基づく取り組みを継続的に推進する。

⑦ 静岡県8020推進住民会議

主催者	静岡県8020推進住民会議(事務局:静岡県歯科医師会)
内 容	静岡県条例に基づき、8020推進運動をととして、県民の健康な生活を確保し、健康寿命の延伸と生活の質の向上に寄与するため、8020推進員の育成及び様々な8020運動の普及啓発活動を実施する。

⑧ 地域包括ケア推進ネットワーク会議

主催者	静岡県健康福祉部長寿政策課
内 容	県民が重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保されるよう地域包括ケアシステムの構築を実現するため、医療・介護をはじめとする専門職の連携を強化している。 市町における地域包括ケア推進体制の整備に繋げるため、地域包括ケア推進に関わりのある団体が意見交換する。

⑨ しずおか健康いきいきフォーラム21

主催者	公益財団法人 しずおか健康長寿財団
内 容	県民が心身共に健やかに暮らすことができる“ふじのくに”づくりに向け、県民総参加の「健康づくり県民運動」の推進を図り、県民の健康増進に寄与するため、県民への健康づくりに関する普及啓発活動や各種団体の交流、研修事業等を行う。

公益社団法人静岡県栄養士会 2020年度予算書

2020年 4月 1日から 2021年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業等会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 排除	合計	摘 要
	公1	公2	共通	小計	収1	小計				
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										経常収益計 26,656,000円
(1) 経常収益										◆公益目的事業 20,944,000円
基本財産運用収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	I 公1 経常収益計 9,960,000円
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 事業収益 9,960,000円
特定資産運用収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1) 管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務(静岡県委託) 1,700,000円
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2) 食べるから繋がる地域包括推進事業(静岡県委託) 1,000,000円
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3) 元気をなつめる外食推進活用事業(生活衛生指導センター委託) 990,000円
受取入金金	0	0	70,000	70,000	0	0	70,000	0	140,000	4) 食品成分表示適正化・活用普及事業(静岡県委託) 700,000円
受取会費	0	0	70,000	70,000	0	0	70,000	0	140,000	5) 富士宮市食文化推進プロジェクト事業(富士宮市フード・ハロー推進協議会委託) 500,000円
正会員受取会費	0	0	10,044,000	10,044,000	0	0	5,396,000	0	15,440,000	6) 飲食店向け「健康な食事」推進事業(生活衛生指導センター委託) 350,000円
賛助会員受取会費	0	0	8,094,000	8,094,000	0	0	5,396,000	0	13,490,000	7) 栄養ケア・ステーション推進事業 4,500,000円 8) 広告掲載収入(バナー広告) 220,000円
事業収益	9,960,000	0	0	9,960,000	10,000	10,000	40,000	0	1,950,000	2 雑収益 0円
栄養改善、健康づくり等事業収入	3,900,000	0	0	3,900,000	0	0	0	0	10,010,000	II 公2 経常収益計 870,000円
疾病予防、食生活改善及び食育等事業	1,340,000	0	0	1,340,000	0	0	0	0	3,900,000	1 受取負担金 730,000円
栄養ケア・ステーション・他販売事業	4,500,000	0	0	4,500,000	10,000	10,000	0	0	1,340,000	受取料@1,000円×730人=730,000円 (地域別研修金・地区別研修金・生涯学習研修金)
広告掲載収入	220,000	0	0	220,000	0	0	0	0	4,510,000	2 雑収益 140,000円
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	40,000	0	260,000	展示コマ代 @5,000円×28社=280,000円 (地区研修金2社、地区ブロック研修金2社、
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	栄養士大会 12社、生涯教育基本 3社、生涯教育実務 8社、災害時栄養支援研修 1社)
受取負担金	0	730,000	0	730,000	0	0	0	0	730,000	III 共通 10,114,000円
受取寄付金	0	730,000	0	730,000	0	0	0	0	730,000	1 受取入金金 70,000円(新入会員 @1,000円×70人)
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	730,000	2 受取入金金 10,044,000円(正会員数 8,094,000円、賛助会費 1,950,000円)
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	◆収益事業経常収益計 10,000円 (販売等の事業 10,000円)
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	◆法人会計経常収益計 5,702,000円
受取利息	0	140,000	0	140,000	0	0	196,000	0	336,000	1 受取入金金 70,000円(新入会員)
雑収益	0	0	0	0	0	0	4,000	0	4,000	2 受取会費 5,396,000円(正会員費)
雑収益	0	140,000	0	140,000	0	0	192,000	0	332,000	3 広告掲載収入 40,000円(封筒広告料 40,000円)
経常収益計	9,960,000	870,000	10,114,000	20,944,000	10,000	10,000	5,702,000	0	26,656,000	4 雑収益 196,000円

(単位:円)

科 目	公益目的事業等会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合計	摘 要
	公1	公2	共通	小計	収1	小計				
(2)経常費目										経常費用計 26,914,800円
事業費	16,912,111	4,039,373	0	20,951,484	166,283	166,283		0	21,117,767	◆公益目的事業 20,951,484円
材料費	0	0	0	0	1,000	1,000		0	1,000	I 公1経常費用計 16,912,111円
給料手当	3,328,346	714,635	0	4,042,981	46,319	46,319		0	4,089,300	1) 健康栄養知識普及事業 501,263円
福利厚生費	408,939	87,804	0	496,743	5,691	5,691		0	502,434	2) 健康づくり啓発協力事業 269,142円
会費費	0	25,000	0	25,000	0	0		0	25,000	3) 在宅介護者への食生活支援事業 154,283円
旅費交通費	1,063,550	1,662,350	0	2,725,900	6,650	6,650		0	2,732,550	4) 食べるから繋がる地域包括推進事業(静岡県委託) 1,156,980円
通信運搬費	901,250	106,000	0	1,007,250	7,000	7,000		0	1,014,250	5) 食品表示適正化・活用普及事業(静岡県委託) 809,142円
減価償却費	0	0	0	0	0	0		0	0	6) 富士宮市食文化推進プロジェクト事業(富士宮市フードハレー協議会委託) 547,836円
研究研修費	0	0	0	0	0	0		0	0	7) 飲食店向け「健康な食事」推進事業(生活衛生営業指導センター委託) 397,836円
消耗品費	873,350	188,100	0	1,061,450	2,800	2,800		0	1,064,250	8) 元気を見つめる外食活用推進事業(生活衛生営業指導センター委託) 1,146,980円
修繕費	53,400	10,600	0	64,000	700	700		0	64,700	9) 管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務(静岡県委託) 1,856,980円
印刷製本費	110,340	22,060	0	132,400	70	70		0	132,470	10) 栄養ケア・ステーション事業 8,316,552円
広報費	0	0	0	0	0	0		0	0	11) 広報事業 1,753,117円
光熱水料費	48,060	9,540	0	57,600	630	630		0	58,230	II 公2経常費用計 4,039,373円
賃借料	452,620	303,630	0	756,250	3,885	3,885		0	760,135	1) 定時総会講演会他各種研修会 2,030,096円
地代家賃	812,214	161,226	0	973,440	10,647	10,647		0	984,087	2) 地区別健康づくり推進研修会 932,947円
諸謝金	8,192,500	633,650	0	8,826,150	3,500	3,500		0	8,829,650	3) 生涯教育基本研修会 557,357円
租税公課	229,086	45,474	0	274,560	74,003	74,003		0	348,563	4) 災害時栄養支援研修会 518,973円
保険料	64,080	12,720	0	76,800	840	840		0	77,640	
渉外費	5,340	19,060	0	24,400	70	70		0	24,470	◆収益事業費用計 166,283円
支払寄付金	0	0	0	0	0	0		0	0	販売等の事業 166,283円
委託費	320,976	27,964	0	348,960	1,848	1,848		0	350,808	
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0		0	0	◆公益法人会計経常費用 5,797,033円
雑費	48,060	9,540	0	57,600	630	630		0	58,230	

(単位:円)

科 目	公益目的事業等会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合計	摘 要
	公1	公2	共通	小計	取1	小計				
管理費							5,797,033	0	5,797,033	
役員報酬							0	0	0	
給料手当							2,527,700	0	2,527,700	
退職給付費用							0	0	0	
福利厚生費							310,566	0	310,566	
会議費							261,000	0	261,000	
旅費交通費							335,350	0	335,350	
通信運搬費							353,000	0	353,000	
減価償却費							0	0	0	
消耗品費							141,200	0	141,200	
修繕費							35,300	0	35,300	
印刷製本費							3,530	0	3,530	
広報費							0	0	0	
光熱水料費							31,770	0	31,770	
賃借料							195,915	0	195,915	
地代家賃							536,913	0	536,913	
諸謝金							176,500	0	176,500	
租税公課							151,437	0	151,437	
保険料							42,360	0	42,360	
交際費							3,530	0	3,530	
委託費							659,192	0	659,192	
有価証券運用損							0	0	0	
雑費							31,770	0	31,770	
経常費用計	16,912,111	4,039,373	0	20,951,484	166,283	166,283	5,797,033	0	26,914,800	

(単位:円)

科 目	公益目的事業等会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計	摘 要
	公1	公2	共通	小計	収1	小計	小計				
評価損益差額調整当増減額	△6,952,111	△3,169,373	△10,114,000	△7,484	△156,283	△156,283	△156,283	△95,033	0	△258,800	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△6,952,111	△3,169,373	△10,114,000	△7,484	△156,283	△156,283	△156,283	△95,033	0	△258,800	
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△6,952,111	△3,169,373	10,114,000	△7,484	△156,283	△156,283	△156,283	△95,033	0	△258,800	

事業 年度	自	2020年4月1日	法人コード	A005293
	至	2021年3月31日	法人名	公益社団法人静岡県栄養士会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業番号	借入先	金額	使途	
		円		

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資産調達方法又は取得資金の使途	
		円		